

札幌市議会議員 白石区  
防災士・食育推進指導員・専門調理師(試験委員)

なおこ  
**うるしはら直子**

市政だより **NAO空通信 No. 07**



## コロナ禍を乗り越えて ～新たな時代に向けて～

新型コロナウイルス感染症との闘いの日々も丸3年が経過しました。現在は感染拡大の波も収まり、少しずつ以前の生活を取り戻しつつありますが、医療機関等がひっ迫することのないよう感染対策と医療体制の更なる強化が必要です。市民の命と暮らしを守ることを最優先にこれからも取り組んでまいります。

また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や物価・原油価格の高騰などの影響が市民の生活を圧迫しています。こうした状況を乗り越え、札幌市民の皆さまの笑顔があふれる日々を取り戻すため、「市民の声を市政に届ける」をモットーに全力で取り組んでまいります。一緒に住みよい札幌、白石区を創ってまいりましょう。

札幌市議会議員 **うるしはら直子**



### トピック 1 子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人を結びます。

ご存じですか?

## 札幌市ファミリー・サポート・センター事業

急な残業や出張が入った  
子どもが急な病気で保育園などに預けられない  
保育園などの送り迎えをお願いしたい

こんな時のために  
会員登録しておきましょう!

この事業は、子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と援助したい人(提供会員)が会員組織を作り、地域や会員相互で子育て家庭を支援する仕組みです。札幌市では日常的な預かりの「さっぽろ子育てサポートセンター」と、緊急時や病児・病後児預かりの「札幌市子ども緊急サポートネットワーク」の2事業を実施しています。子育て世帯の方はぜひご活用ください。


日常的な預かり

**さっぽろ子育てサポートセンター**

- 保育園や幼稚園などへの送り迎え
- 放課後や放課後児童クラブの後の預かり
- 保護者の病気や冠婚葬祭等の急用時の預かり
- 親のリフレッシュのための預かり

お問い合わせ

社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会  
電話：011-623-2415




病気・緊急のとき

**札幌市子ども緊急サポートネットワーク**

- 子どもが急な病気で保育園・学童保育などに預けられない
- 急な出張でお泊りの預け先が見つからない
- 急な残業などの緊急時の預かり

お問い合わせ

NPO法人 北海道子育て支援ワーカーズ  
電話：011-621-6626



※ご利用には、それぞれの事業所への事前の会員登録が必要です。

## ケアラー・ヤングケアラーを知っていますか？ その③

2020年に議会提案し、この間取り組んできた「ケアラー・ヤングケアラー」への支援。今回はその課題と必要な支援、札幌市の新たな取り組みを説明します！



最近よく「ケアラー」「ヤングケアラー」って聞くけど何だろう？



「ケアラー」とは、高齢・障がい・疾病その他の理由により援助を必要とする家族、友人その他の身近な人に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話などを行っている人。「ヤングケアラー」とはそれらを担っている18歳未満の子どものこと。本来大人が担うべき責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



少子高齢化が進む中、複合的な福祉の課題に、どのように対応するの？

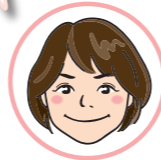


### ■複合的福祉課題の例

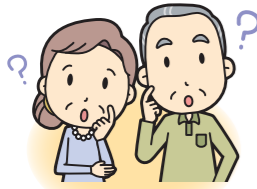
- 介護と育児のダブルケア
- 老老介護
- 「ケアラー」のこころの健康
- ひきこもり
- 8050問題
- 世帯の社会的孤立
- ごみ屋敷・ペットの多頭飼



今年度から複合的な課題を抱える市民に寄り添い必要な支援を行き届けるための「支援調整室」が東区役所と北区役所に設置されました。今後、全10区への設置を目指しています。



「ヤングケアラー」にはどのような支援をするの？



### ■ヤングケアラーの課題

#### ● 成育・教育への影響

- 年齢に見合った学力が得られない
- 望むような進学ができない
- 人間関係が築けない
- 過労により心身の不調が発生

#### ● 表面化しにくい

- SOSが発信されない
- 周囲も気づかない



### 社会的孤独につながる恐れ

### 子どもの人権にも関わる事柄

プロジェクトチームの設置、実態調査などを進め、今年度から支援事業が予算化しました。支援のためのピアサポート体制、市民や当事者への周知など支援につながる仕組みが整備されたところです。関係者向けのガイドラインが作成され1月から研修(基礎編・実践編)が実施されています。



2023年度予算では1000万円が計上されました(約400万円増額)。これからも引き続き、支援体制や事業の充実・拡大を求めています！

2022年10月26日の決算特別委員会でヤングケアラーについて質問しました

決算特別委員会  
QRコード▶



## 市政に問う！(2022年度)

### 2022年第2回定例会で3度目の代表質問に登壇！

昨冬の大雪を踏まえた除排雪体制や白石区の課題など以下の13項目について質問しました。

- 今後のまちづくりの方向性を踏まえた財政運営の考え方
- ウクライナからの避難民に対する支援
- 大規模災害の発生に備えた対応
- 児童相談体制のさらなる強化に向けた取組
- 共生社会の実現に向けた取組
- 今後のケアラーへの支援
- 地域における公共交通ネットワークの維持と今後の在り方
- 自治体間連携による性的マイノリティ支援の充実
- 今後の経済観光施策
- 雪対策
- 今後の大通公園
- 子ども・若者の諸課題
- 白石区のまちづくり



### 予算・決算特別委員会

建設産業の人材育成、中小企業支援や再就職支援の拡充、図書館の充実、大雪時のごみ収集など30の事業や課題について質問しました。

代表質問の様子はこちらのQRコードからご覧いただけます。

第2回定例会代表質問  
QRコード▶



▶ 決算特別委員会QRコード

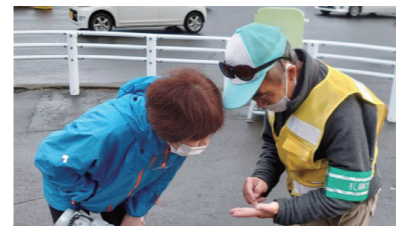
## 「避難所運営ゲーム北海道版Doはぐ講習会」を開催

Doはぐとは、避難所運営をゲーム形式で疑似体験する「防災教育カードゲーム」です。真冬に直下型地震が発生し、電気等が使えないという想定に沿って、カードで示されたさまざまな条件を、グループで話し合っ解決していきます。

大学生を対象とした議員インターンシップ活動の一環として、「北海道版Doはぐ講習会」を開催し、学生からは、「災害時に生かせると思う」「平時から行うべきことを再認識できた」といった感想が寄せられました。



学生とハグ研修



地域の安全について聞く



防災訓練に参加

自然災害が頻発・激甚化し、防災・減災の重要性が高まっている中、引き続き、学生や地域の皆さまと共に、命と暮らしを守るための学習会を続けていきたいと思っています。

## トピック 2 プレミアム商品券を発行。補正予算が可決

新型コロナや物価高騰の影響を受けている市民生活の支援及び地域経済の活性化を目的としたプレミアム付き商品券が発行されます。8月上旬頃に利用開始予定です。

1冊5,000円分(500円×10枚)の商品券を4,000円で販売(プレミアム率25%)  
発行冊数:150万冊 発行総額:75億円(プレミアム分15億円)

詳細が決まりましたら、みなさまにお知らせします。



## 札幌市民防災センターがリニューアル

昨年9月からリニューアル工事のため休館中だった札幌市民防災センターがいよいよ3月中旬にリニューアルオープン予定です。より実践的で臨場感あふれる体験施設に生まれ変わる防災センターをぜひ体験してください。



### 注目のリニューアル内容

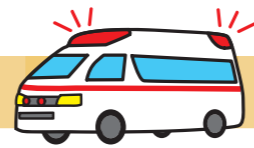
#### 煙避難体験コーナー

- 臨場感あふれる煙を再現した現実的な避難体験
- 振り返りモニターで、自らの避難行動の確認が可能に

#### 消火体験コーナー

- プロジェクションマッピングを利用した消火器の使用方法的体験
- 火災の発見から初期消火までの一連の動作の体験

## 消防局からのお知らせ



### 消防・救急車両の出動が増加しています！ ストーブ火災や冬道の転倒事故にご注意を。

昨年は、火災件数が387件（前年比4件増）、火災による死者が25人（前年比5人増）となっており、そのうち住宅火災における死者が23人。また、死者23人のうち高齢者が17人で、約74%を占めています。救急出動件数については、11万7,107件（前年比1万5,906件増）となり、初めて11万件を超え、過去最多の件数となりました。



令和4年中の火災件数	火災件数	前年比	火災による死者数	前年比
札幌市内	387	4	25	5
内/白石区	54	0	3	1

令和4年中における火災の主な原因	原因	件数
1	電気関係	87
2	ごんろ	67
3	放火（疑い含む）	63
4	たばこ	49
5	ストーブ	20



令和4年中の救急件数	緊急出動件数	前年比
札幌市内	117,107	15,906
内/白石区	12,572	1,454

寒さが厳しいこの時期はストーブに関する火災が多く発生することから、ストーブ周辺に物を置かないように注意が必要です！ また自己転倒により救急搬送も多く発生しますので、お足元にはくれぐれもお気を付けてください。

## うるしはら直子 なおこ 政務事務所

〒003-0832 札幌市白石区北郷2条2丁目2-12  
 TEL 011-799-1771 FAX 011-799-1715  
 E-mail : info@urushihara-naoko.main.jp  
 URL : https://urushihara-naoko.main.jp

ホームページ



※この市政だよりの本文はユニバーサルデザインフォントを使用しております。